

【目指す学校像】みんなで どんなときも りかいしあえる学校

【目指す児童像】かしこい子 やさしい子 たくましい子

みどりが丘小だよ！

令和5年11月13日発行
鹿沼市立みどりが丘小学校



学校
ホームページ



秋空のもとでの運動会

10月25日。

太陽がまぶしい秋空のもと、運動会が実施されました。快晴とはいえ、やはり10月。熱中症の心配もなく、気温も20度前後と運動に最適な環境でした。やはり、運動会はこの時期がベストとつくづく感じました。

11月は学習に最適な時期でもあります。ここきて1日に何度も保健室を訪れる児童が目立つことが気になります。「頭が痛い」「気持ちが悪い」など、特に熱はないのですが、よく話を聞くと、「算数が分からない」「朝ご飯を食べていないから、お腹が減った」などなど。保健室は養護教諭が一人しかいないので、対応も大変です。学習については学校でも対応可能ですが、朝食については家庭の協力が不可欠です。ご協力のほどをよろしくお願いします。

生き生き教育活動

【運動会】～太陽のように輝け！強い絆でめざせ優勝！～

当日は快晴の中、みんな元気いっぱいの演技ができました。

運動会の目標である「運動に親しむ態度を育てる」「安全で適切な行動をとれる態度を育てる」「自尊感情・自己有用感や共感的に理解し協力し合う態度を育てる」などが十分達成できた学校行事でした。





＜校長のつぶやき＞

コロナ禍が明けて様々な交流が・・・

毎朝、西門に立っていると、子どもたちだけでなく、中学生や高校生、地域の方々など、様々な方が通過していきます。

「おはようございます。」と声をかけると、気持ちいい挨拶が返ってきます。

車に乗っている方でも、お辞儀をすると頭を下げてください、うれしい気持ちになります。

そんな中、先日、一人のお年寄りが歩いてきて、

「おう、久しぶりだな！」

よく見ると、私が幼い頃過ごした実家の近所の方でした。そういえば、10年ほど前に、西茂呂に家を建てたことを思い出しました。確か、私の父より2歳くらい上だから、85歳くらいになると思います。

「こんなところで何やってんだ？」

「子どもたちを横断させているんだよ。」

「校長やっているのは知っていたけど、ここの学校に来たんだ。へえ～。あのヒデ坊が、大したものだ。」

「よく俺ん家の庭にあるイチジクをとって怒られたっけなあ。」

そう、あのとき、イチジクを食べ過ぎて、今ではイチジクが嫌いになりました。

「もう還暦なんだから、さすがにヒデ坊はなかんべ。」

「そうかあ、もう還暦かあ。」

「いつも歩いてんの？」

「もう歳だから、健康のため、たまに歩いてんだよ。」

この歳になって『ヒデ坊』と呼ばれるとは！（ちなみに坊とは「坊や」の意味です）

でも、なんとなく懐かしい気持ちになりました。

50年前、風呂のないアパートに住んでいた我が家では、銭湯代が高くつくため、週3日くらいしか銭湯に行けませんでした。そのため、毎週水曜日は夕食が終わると、

「お茶飲みに行くぞ。」

と、なぜか着替えを持ってこの方の家に遊びに行くのでした。そして、お茶を飲みながら、

「せっかくだから、風呂に入っていけ。」

そう、父の友人宅へお風呂をもらいに行くのが目的でした。

親しくても、他人を自分の家のお風呂に入れるとは、今の自分には考えられません。しかも毎週なんて！

「まあ、がんばれよ。またな。」

80を過ぎているその方は、元気な足取りで茂呂山方面へ歩いて行きました。

その後ろ姿を見て、自分も週末のウォーキングを復活させようと思うのでした。

